



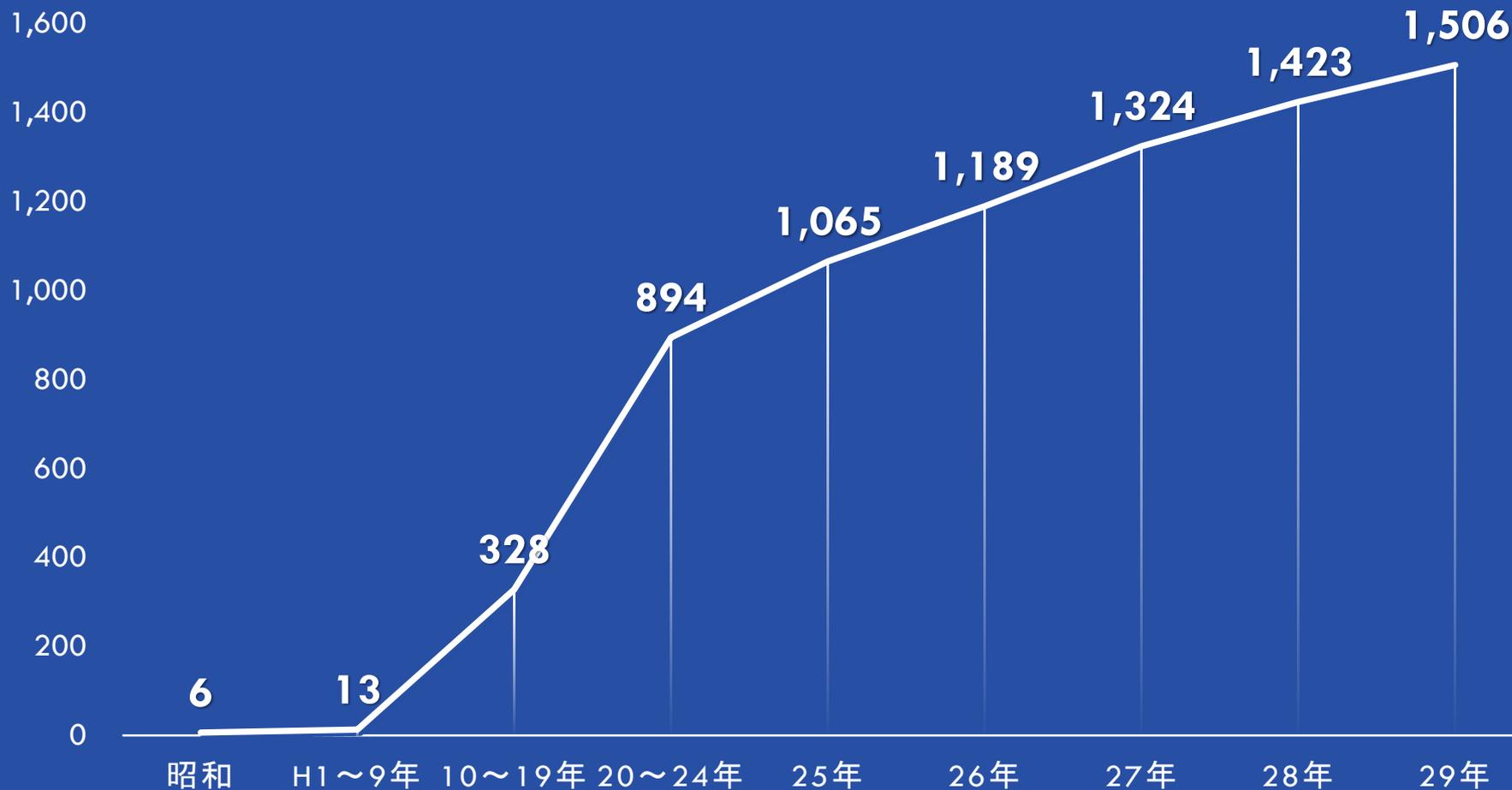
# 九州の 有料老人ホーム市場 について

株式会社九州産業研究所

2018/4/17

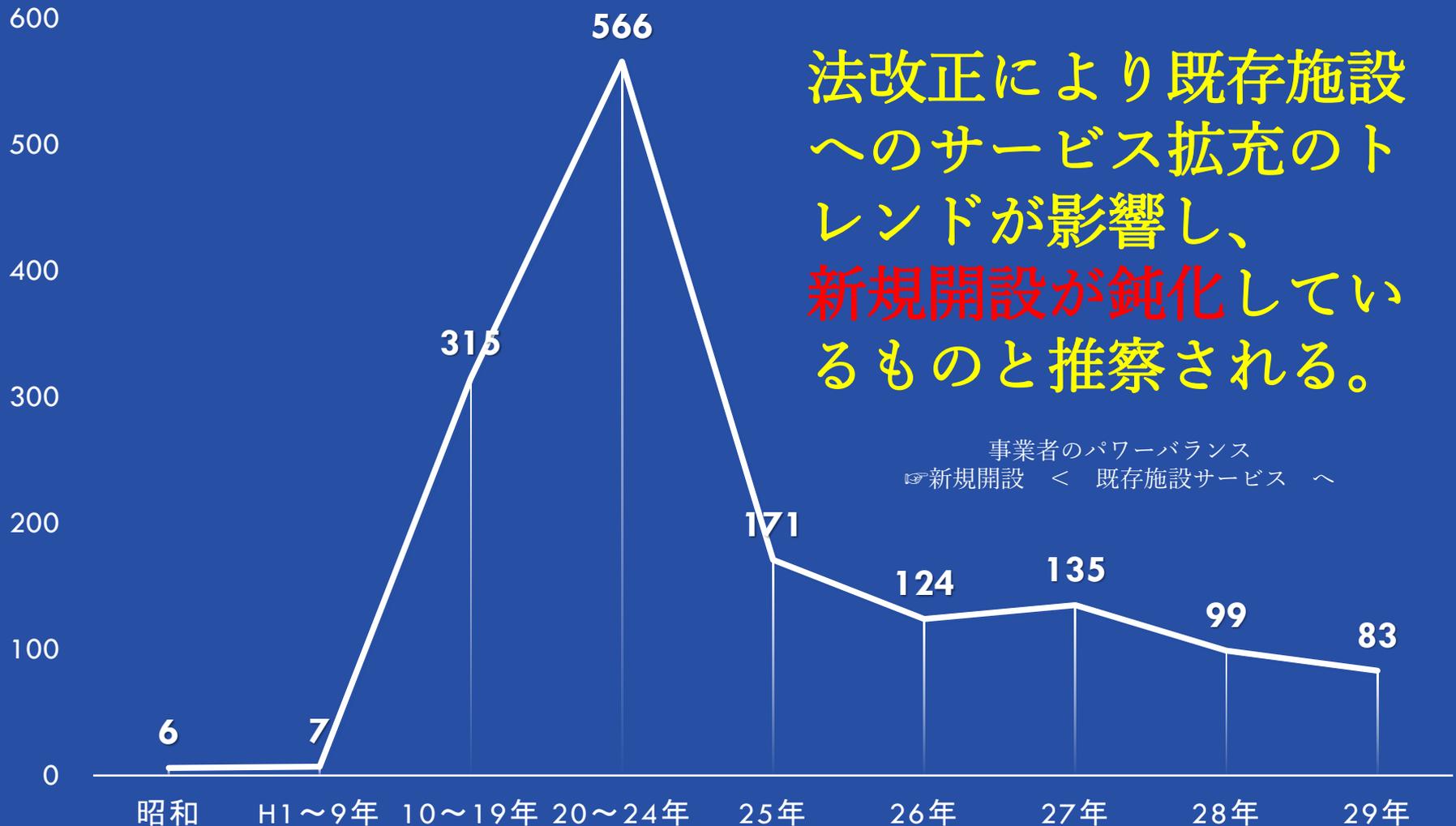
九州の有料老人ホームは年々増加中。  
この10年で4.5倍へ。

九州の有料老人ホーム累計施設数



# 累計では増加推移であるが・・・

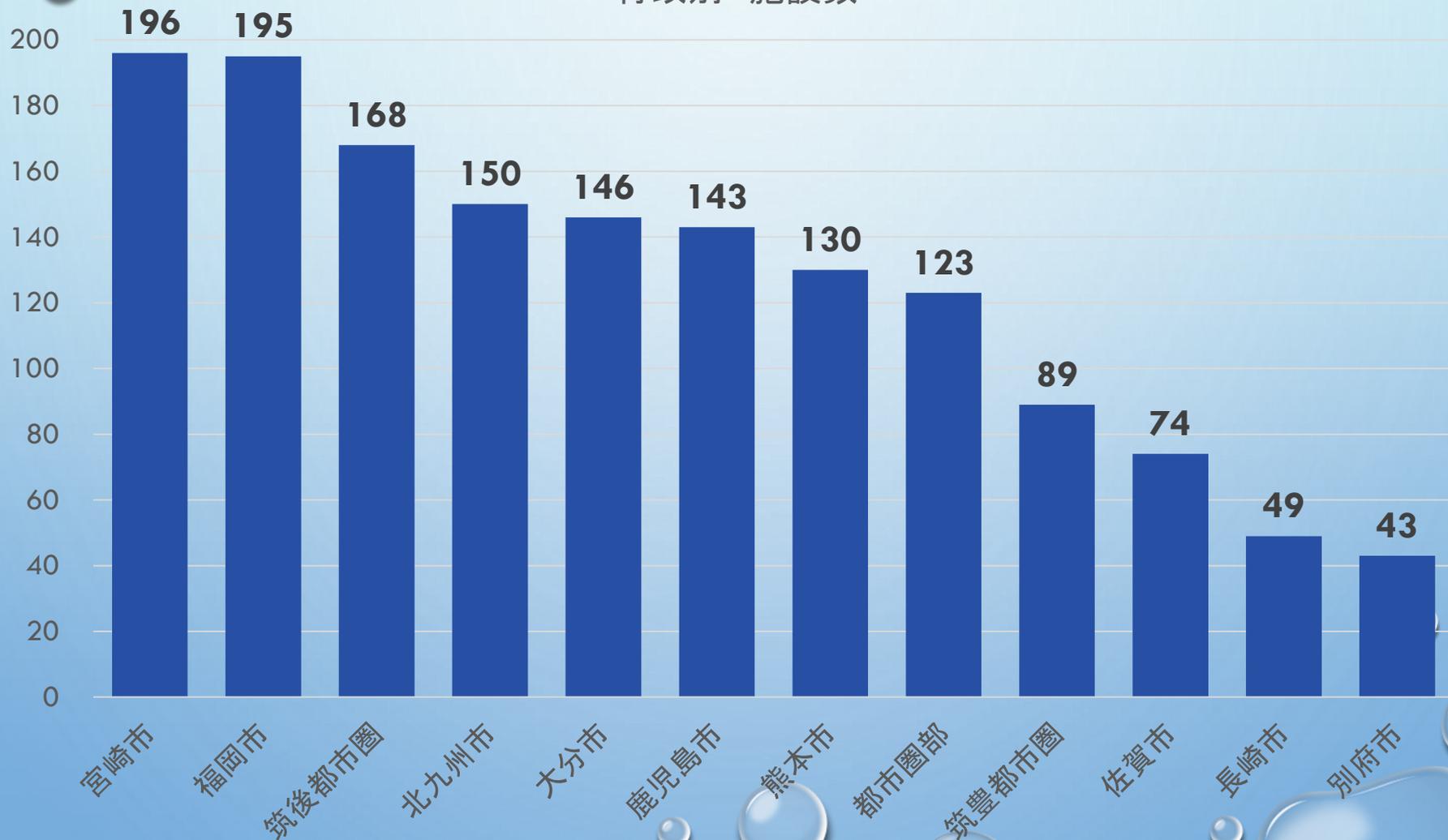
九州の有料老人ホーム 新規開設施設数



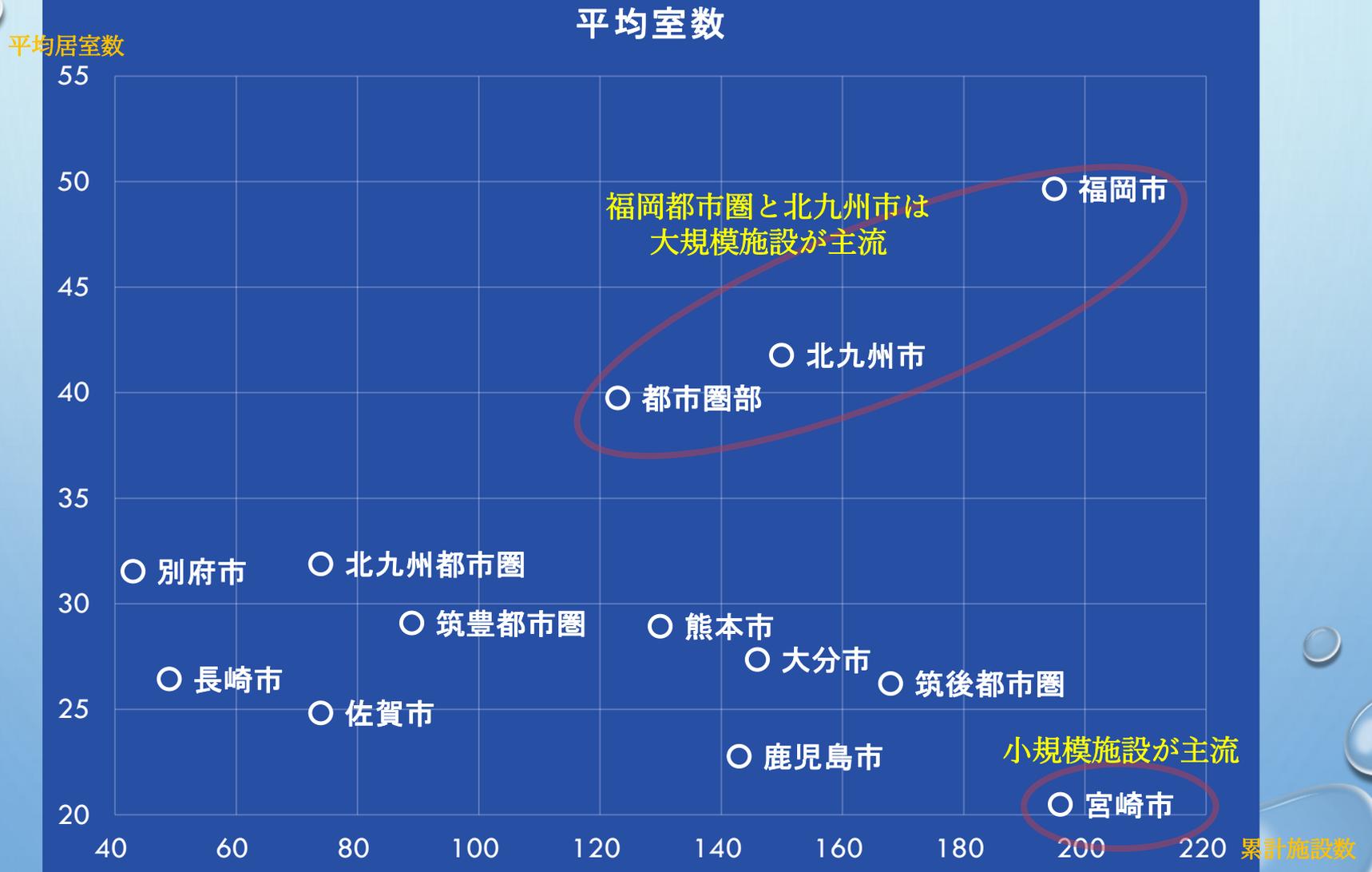
法改正により既存施設へのサービス拡充のトレンドが影響し、新規開設が鈍化しているものと推察される。

# 宮崎市が九州最多の196施設。

行政別 施設数



# 宮崎市は**最多**の施設数であるが、 居室数は**最小**。



# 熊本市と長崎市は**充足率が高い**。 大分市、佐賀市は著しく**低い**。

## 充足率

(要介護認定者数に占める 有料老人ホーム定員数)



# まとめ

- 九州の有料老人ホームは累計では増加推移。
- ただ、新規開設ペースは鈍化。法改正の影響から既存施設へのサービス拡充を行っている事業者の思惑があり鈍化したものと推察。
- 最多の施設数を誇るのは宮崎市。次いで福岡市。
- 居室数で見れば、宮崎市は小規模施設が多く、九州で【最小の居室数】。
- 一方、福岡都市圏と北九州市は大規模施設が主流で、【施設数も多く】かつ【居室数も多い】。
- 要介護認定者数に占める定員数の比率となる充足率で見ると、熊本市、長崎市を除けば充足率は低い。

九州の有料老人ホームをけん引しているのは「福岡都市圏」と「北九州市」。  
また、要介護認定者数対有料老人ホーム定員数だけの充足率で見れば、まだ未充足の都市が多い。